立花生徒会新聞 signal 通信

第4号　平成23年
4月11日
尼崎市立立花中学校
生徒会執行部　発行

御入学 おめでとうございます

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。新しい生活への希望や不安など、それぞれ思い思いの感情を胸に抱きながら、この立花中学校の門をくぐってきたことだと思います。中学校は小学校と異なることがいくつかあり、慣れるまでには時間が掛かると思いますが、その内に慣れるので心配しなくても大丈夫です。私も、入学した頃はそうでした。周りは知らない人ばかりで緊張もしましたし、友達もできるかどうか不安でした。そしてなにより不安だったのが、先輩・後輩の上下関係がはっきりすることです。小学校にはなかったもので、どう対応していいのか戸惑いました。少なからず、みなさんも不安に思っていることでしょう。でも、立花中学校の先輩方は優しいので大丈夫だと思いますよ。そして、上下関係が最も重要になってくるのが部活動です。立花中学校にはたくさんのクラブがあります。もう、心に決めたクラブがある人。まだ迷っている人もそれぞれだと思います。部活動は基本、三年間続けていくものなので、慎重に選びましょう。そして、中学校といえば、やはり勉強です。中学校の授業は小学校に比べ、授業スピードが速くなり、習う内容も増えてきます。中学校の授業は基本五十分間で、長いと感じる人も多いと思いますが、日頃の授業が大切になっていくので、最後まできちんとした態度で授業を受けるようにしましょう。そして、六月には定期テストが控えています。みなさんにとっては初めてのテストです。このテストでは、日頃の授業や家庭学習が大切になってきます。まだ日はありますが、今から準備していて損はないと思います。最後に、みなさんには初めてのことばかりで、分からないことが多いと思います。そんなときは、私たち上級生に聞いてみてください。きっと、優しく教えてくれると思いますよ。

東北地方太平洋沖地震募金 ご協力ありがとうございました

東北地方太平洋沖地震の募金活動にご協力いただき、ありがとうございました。三日間の募金活動で、一六万七三〇七円の義援金が集まりました。この義援金は赤十字社を通して被災地に送られ、被災地の方たちのために使われます。今、被災地にいる方々は非常に苦しく、不安な生活を送っています。テレビなどでスポーツ選手などが、募金活動などをしています。その中で被災地の子供たちが選手と一緒にスポーツをしているところなども見受けられます。「子供たちを笑顔にしよう」という選手たちの気持ちは素晴らしい思います。子どもたちも一生懸命遊んで、笑顔になっていますが心のどこかでやはり、まだ不安な気持ちもあると思います。まだ、家族と再会できていない方もいます。ニュースなどでまだ家族が見つからなく、今から探すという方もいました。テレビを通してではなかなか伝わらない、伝えきれない現状もあります。現場では想像以上の事が起こっているかもしれません。そこで今私たちに出来ることは何なのか考え、募金を行いました。生徒の中でもたくさんの人が協力してくださり、ご近所の方々も協力してくださりました。そして、このような多額の義援金となり、被災者の方の力になることができました。今回の立花中学校での、東北地方太平洋沖地震の募金活動は終わりましたが、まだまだ私たちに出来ることはたくさんあると思います。それを一人一人がしっかりと考えて、行動するようにしましょう。そして、当たり前のように過ごしている毎日を一日一日大切に過ごしましょう。私たちが毎日を大切に過ごすことで、勇気づけることも出来ると思います。それに、新しい何かを見つけることも出来るかもしれません。私たちに出来ることはほんの小さなことかもしれませんが、被災地の方からすれば大きな力になると思います。

（校門前での募金風景）

立花中学校を

今年の生徒会の目標は、この立花中学校をいままでより元気なあいさつができて、守るべきことは守れる学校にします！どうしてこの目標にしたかというと、毎朝、朝校門の前に立ってあいさつをしていると、元気よくあいさつをしてくれる人と朝だからかもしれないけれどちょっと元気がない感じの人もいたりしてちょっとさみしい感じがしていたからです。そして、みんなが元気であいさつができるような学校になれば、この学校もよりいい学校になると思うからです。そのためには、あいさつの大切さを考え直して、決まっていることはちゃんと守って、してはいけないことはしないということを意識してもらいたいです。それに、学校のきまりを今の時期できちんと守れるようになっていれば、将来になったときに必ず役に立つと思うからです。だからこの目標を今年の生徒会が中心となって動き、みなさんにも協力してもらいたいです。

ゴールデンウィークまでには今年の立花中学校のスローガンを決めたいと思います。それには、全校生徒のみなさんのアイデアや意見を提案してもらってみなさんにどのスローガンがいいか投票してもらい、今年のスローガンとさせてもらいます。ちなみに、去年のスローガンは「助け合う仲間たちに絆あり」でした。この目標は体育大会のスローガンがもとになっていて体育大会以来、学校の一つになった感があったと思います。今年のスローガンには、この一体感を忘れることなく、さらに一体感を高めていけるようなスローガンを考えていきたいと思います。ですが、入学して間もない新一年生のみなさんにはスローガンを考えてみてください、と言ってもなかなか難しいと思います。ですが、こんな立花中学校で学校生活をおくってみたい、こんな立花中学校にしたいという自分の思いを書いてもらえたら嬉しいです。なので、一生懸命、スローガンの意見を考えてみてください！

そして、立花中学校をきれいな学校にしたいです。具体的には、ゴミが落ちてなくて、もし落ちていたら拾って捨てられるような人がいる学校にもしたいと思います。きれいな教室やきれいな学校で勉強したら気持ちよく学校生活がおくれると思うからです。それに、きれいな所にいていやな人はいないし、来客されたお客様もいい気持ちでいてもらえると思うのできれいな学校にしたいです。

今年の生徒会は

今年度の生徒会執行部は、生徒会長日野南実を中心とした3年生5名・2年生2名の計7名で活動しています。例年通り12月の終わりに前年度生徒会執行部から引継ぎを行い、3学期の専門委員会や小学校での中学校説明会などをしてきました。新一年生の皆さんが少しでも覚えていてくれたら光栄です。そんな私たち平成23年度生徒会執行部からの、自己紹介を兼ねた一言を載せたいと思います。

生徒会長の日野南実です。初体験が一杯で大変ですが、一生懸命頑張りたいと思うので一年間よろしくお願いします。そして自ら進んで委員会に入ってみて下さい。

美化委員長の永田彩華です。今年一年皆さんに迷惑を掛けないように一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

体育委員長の武内健太朗です。一年生の皆さん入学おめでとうございます。一年間精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。体育委員会に入ってください！

健康管理委員長の中村舞です。私自身、経験したことの無いものがたくさんあって戸惑うばかりですが、生徒会執行部として会長の補佐ができたら良いと思います。精一杯頑張りたいです。

放送委員長の宇都宮幸香です。皆さんの入学を心待ちにしていました。慣れないことが多くて失敗するかもしれませんが、自分の力を出して頑張りたいと思います。

文化厚生委員長の宮内咲です。まだ分からないこともたくさんありますが、皆さんの為に一生懸命頑張ります。一年生の皆さんもこれから立ちはだかる壁に怯まず、一生懸命立ち向かってください。

図書委員長の岩崎絵梨花です。まだまだ慣れないことばかりで失敗することも多いと思いますが、自分なりに精一杯活動しています。迷惑を掛けることもあると思いますが、よろしくお願いします。

自分達で行事を盛り上げ成功させたい、皆が笑顔で過ごせる学校にしたい、皆が過ごしやすい委員会にしたい、一人一人目指すものは違っても立花中学校での生活をより良く、楽しくしたいという思いは7人全員変わりません。どうかこの夢を実現させるためにも応援と協力よろしくお願いします。

編集後記

今年度初めての新聞です。今年も続けて書いていきます。よろしくお願いします。

日野　中村　宮内　岩崎